学校番号	1006

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	実用数学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	新編実用数学セミナー進路対策実力養成（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会人として必要な数学の基礎力をつける授業です。
・前年度までに学習した内容なので、苦手意識がある分野ではすぐに諦めず、問題と向き合って少しずつ克服していきましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　数と式，図形と計量，二次関数，データの分析，図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数と式，図形と計量，二次関数，データの分析，図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりすることができる。図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現することができる。関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察することができる。不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断することができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数と式	数の計算 割合 多項式の計算 乗法公式 因数分解 多項式の割り算 分数式 無理数の計算	a: 基本的な四則計算をすることができる。数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をすることができる。二次の乗法公式及び因数分解の公式を理解している。 b: 問題を解決する際に，既に学習した計算の方法と関連付けて，式を多面的に捉えたり目的に応じて適切に変形したりすることができる。 c: 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，問題を解決したり，解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト レポート	レポート 提出ノート 振り返りシート
	数と式	1次方程式 2次方程式 連立方程式 不等式 連立不等式	a: 方程式・不等式の解の意味や性質について理解し，方程式・不等式の解を求めることができる。 b: 方程式・不等式の性質を基に解法を考察することができる。 c: 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，方程式・不等式を問題解決に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト レポート	レポート 提出ノート 振り返りシート

2学期	関数	比率と割合・比例と反比例 2次関数	a: 関数の値の変化やグラフの特徴について理解できている。関数の最大値や最小値を求めることができている。 b: 関数の式とグラフとの関係について，コンピュータなどの情報機器を用いてグラフをかくなどして多面的に考察することができる。 c: 二つの数量の関係に着目し，日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，問題を解決したり，解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト レポート	レポート 提出ノート 振り返りシート
	図形と計量	図形と角・合同な図形・平行線と線分の比 面積・体積	a: 図形に関する基本的な性質について理解できている。三角比の意味と相互関係について理解できている。正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求めることができる。 b: 図形の性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。図形の構成要素間の関係を三角比を用いて表現することができる。 c: 図形の構成要素間の関係に着目し，日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，問題を解決したり，解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト レポート	レポート 提出ノート 振り返りシート

3学期	場合の数と確率	場合の数 確率 集合と命題 規則性の問題	a: 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解できている。具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率を求めることができる。 b: 事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 c: 解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト レポート	レポート 提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度